



きくなみんなのひろば



No.9 2021年6月

ニュース

梅雨の時期ですね。まん延防止等重点措置は6/20までですが気を緩めず取り組んでいきます。

Monday

月曜カフェではいろいろな講座を開設します。
指圧、ストレッチ、手縫いetc. お楽しみに
詳しくは裏面をご覧ください



第4月曜日は大豆戸地域ケアプラザ主催の
認知症カフェを開いています 相談もOK!

Sunday



第4日曜日
サンデーランチを始めます
11:00-13:30

第4日曜日
発明工夫教室 14:00-17:00
探求心を育む工作教室です

姫リンゴ



野菜・果実ができました!

ひろばのお庭の菜園にミニ
トマト、ピーマン、姫リンゴが
実りました。夏に向けていろ
んなものができるのが楽し
みです



Thursday

13:00-15:45

木曜サロンではレコードを聴
いたり昭和の懐かしい話で
盛り上がっています

Friday

10:00-12:00

金曜日は
ミエル赤ちゃんカフェ



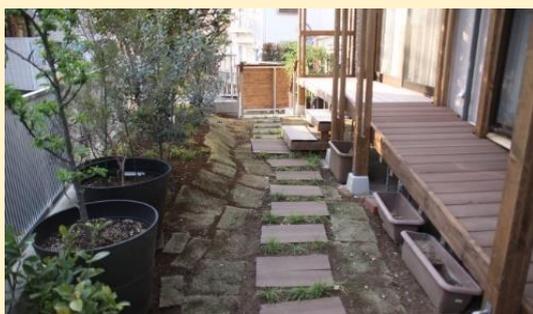
駄菓子屋
水曜日
OPEN
14:00-17:00



まち普請 お披露目会が実施されました

5月21日

みなさんに開かれた場所になるよう、2019年春より「ヨコハマ市民まち普請事業」のコンテストに挑戦し、2021年春完成しました。「カベを取り払ってみんなが自由になる“ひろば”づくり」をテーマに1次審査、2次審査、を経て、外部改修を行ってきました。この度ご関係の皆様にご来駕いただき完成のお披露目をする事ができました。



ヨコハマ市民まち普請事業で整備を行い、「地域とつながる庭」、「車いすでも出入りできるスロープ」ができました。

このまち普請事業への挑戦は、多くの人の思いが詰まっています。地域にこの1軒の家を開き、地域の課題を解決する温かな居場所をつくりたいという(一社)植村のさとのからの呼びかけから始まりました。経験豊かなまちづくりコーディネーターの元、申請のための書類から、施工に至る準備を丁寧に積み上げていただきました。

そして、このひろばの活動をつくってきた私たちの仲間のそのパワーは、本当に誇らしいものです。この活動・実態なくして、まち普請の採択を得ることはなかったと自負しております。

さらには、地域のみなさまに食堂、カフェ、サロン、駄菓子屋など何度も足を運んでいただき、応援していただいたことは大きな力となっております。ありがとうございます。

たくさんの人、地域に心地よい居場所をつくりたいという思いが詰まったひろばです。今後も背伸びすることなく、それでも大きく育ちますよう、どうぞ、皆様一層の応援を、よろしく願いいたします。

活動に伴走していただきました横浜市都市整備局 地域まちづくり課ご担当様に格別の感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。
菊名みんなにひろば 代表 清水弘子

